

【参考】宮崎県障がい者技能競技大会 縫製競技 課題

課 題 エプロン製作

支給された裁断済みの材料を用いて、下図スタイルのエプロンを製作しなさい。

1. 競技時間 標準時間 3時間
打ち切り時間 3時間30分

2. 注意事項

- (1)ミシンの調整は、各自で行う。
- (2)支給材料は、欠陥のない限り再支給はしない。
- (3)競技中は、工具の貸し借りは禁止する。
- (4)「標準時間」を超えて作業を行った場合には、その超過時間に応じて減点される。
- (5)事前に支給された表地は、競技当日に忘れず持参すること。

3. 仕 様

- (1)肩 ひ も: 2cmのでき上がり幅で端ミシンのステッチをかける。
- (2)腰 ひ も: 4cmのでき上がり幅で端ミシンのステッチをかける。
- (3)ポ ケ ッ ト
ポ ケ ッ ト 口: 1cm、2cmで三つ折り縫いとする。
ポケット付け: 図1ポケットの付け方を参照する。
端ミシン、押さえ金の幅(0.6cm)のダブルステッチとする。
- (4)見 返 し: 見返し布の下側を0.5cm、1cmの三つ折り縫いとする。
- (5)肩 ひ も: 見返しに挟みをつける。
- (6)袖ぐりカーブ: 1cm折りで、袖ぐりから胸のステッチ幅は、0.6cmの押さえ幅でかける。
- (7)脇 と 裾: 1cm、1.5cmで三つ折り縫いとする。
ステッチの順序は、裾上げの後、腰ひもを挟み込み脇縫いをする。
- (8)ミシンの運針: ミシンの運針は、3cm間に13~18針(針目1.8mm位)を基準とする。

4. 支給材料

- (1)表 地: 1着分(無地ブロードは、裁断済みで袖ぐり処理済み)
- (2)ミシン糸: 1個

5. 競技者の事前作業

競技委員により、事前に表地を使用して、大会当日までに下記の作業を行う。

- (1)肩ひも、腰ひも共に片方(各1本)はミシン縫いにより作っておく。

- (2) ポケットは、どちらか一方を縫いつけておく。
 (3) 印付けを済ませておく。(アイロンで縫い代を折らない。)

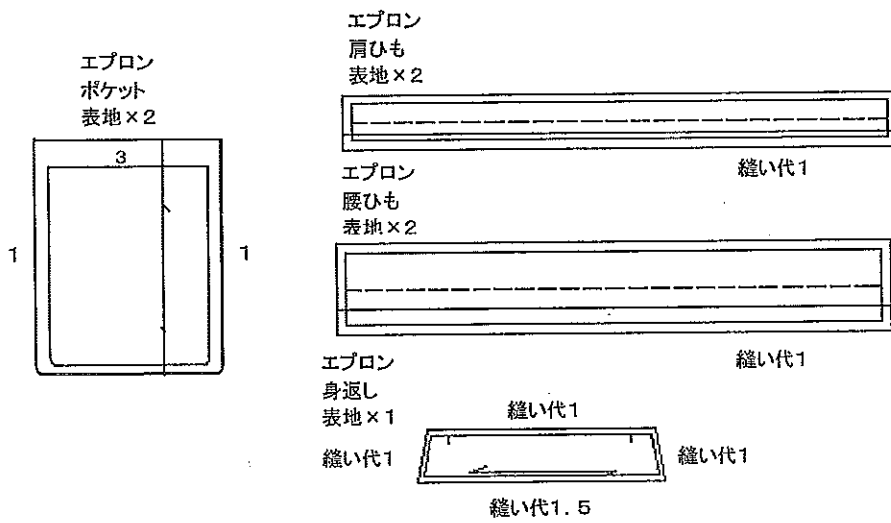
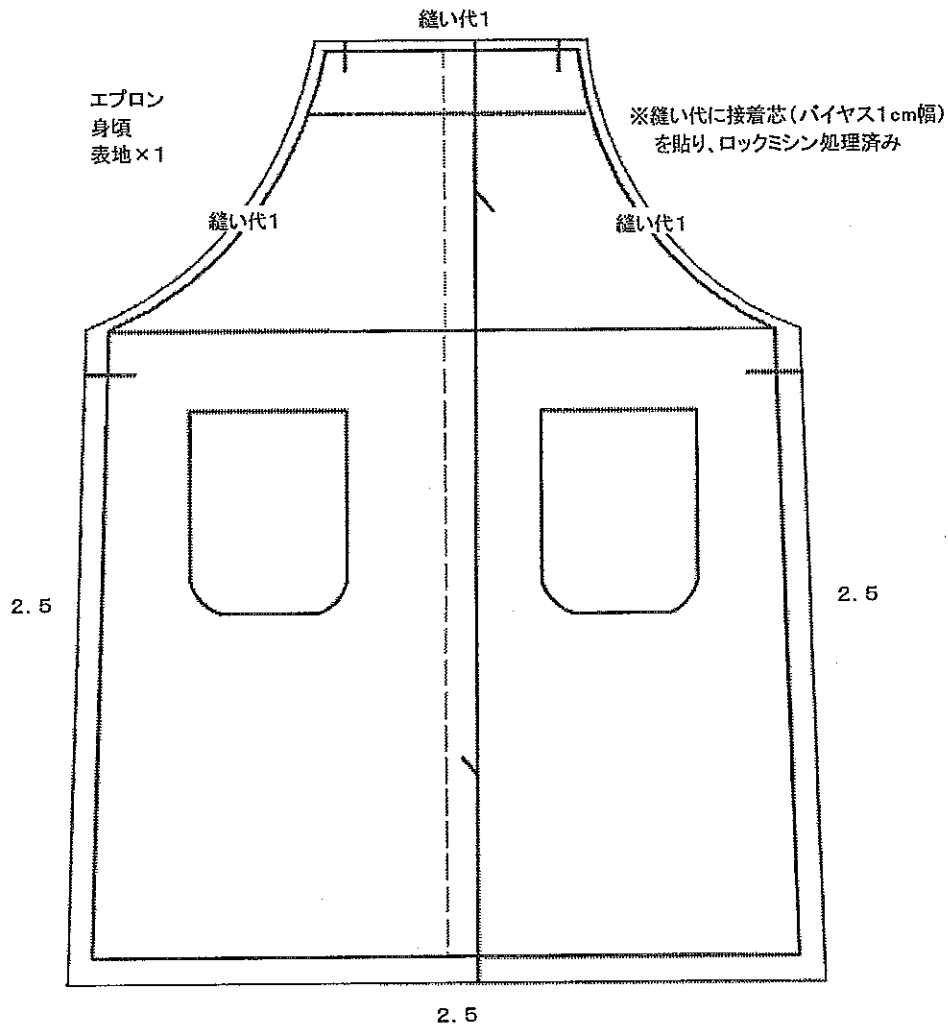
※ 事前に製作した肩ひも、腰ひも、ポケットには、事前に製作したことが分かるように、先端に別の色の生地を縫いつけておく。

縫 製 競 技 仕 様 用 具 一 覧 表

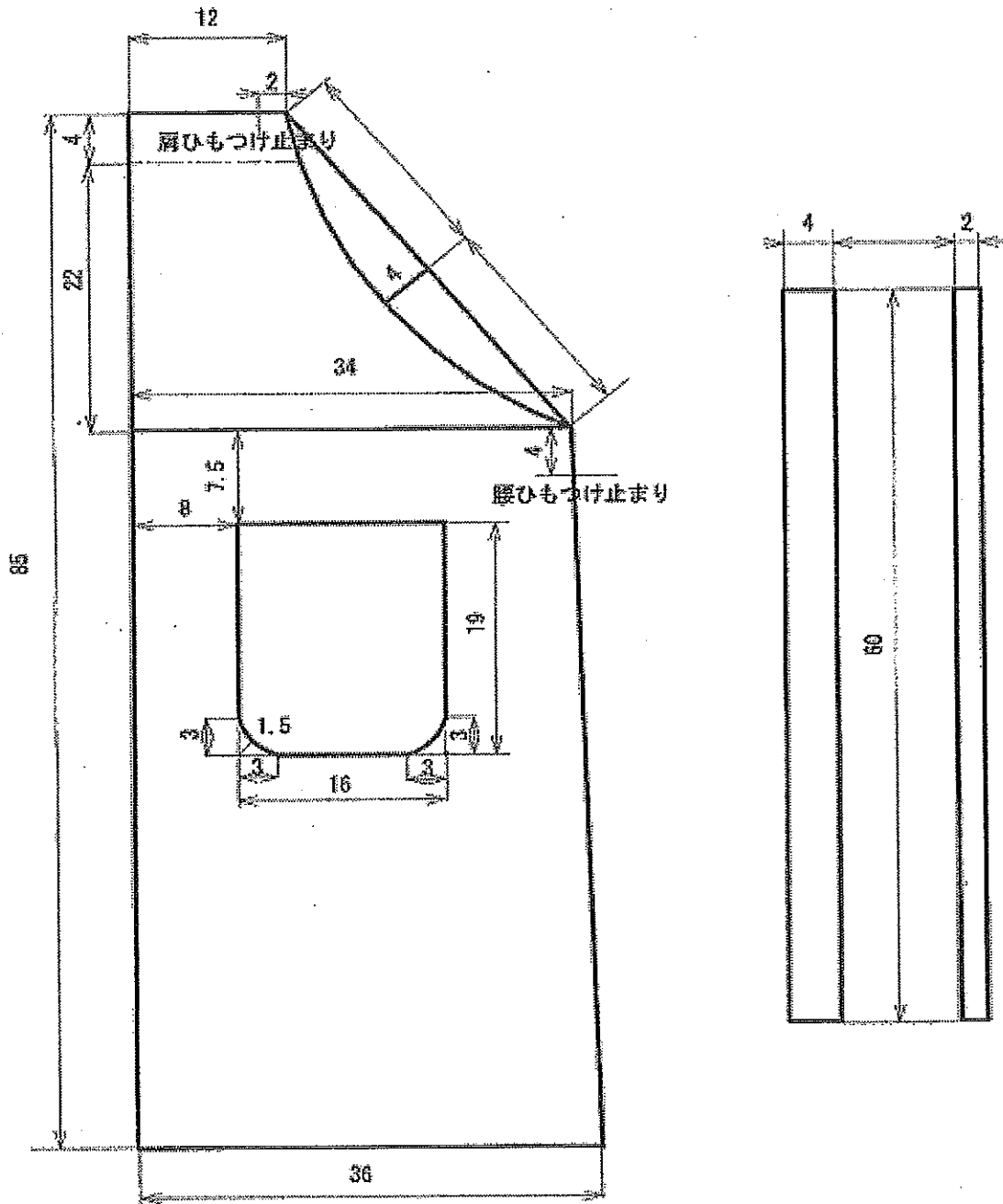
競技者が持参するもの

区分	品 名	規 格	数 量	備 考
工具類	は さ み	裁ちばさみ、小ばさみ	適宜	
	ものさし		適宜	ステッチ定規を含む
	アイロン	家庭用スチームアイロン	1台	
	敷き布(アイロン台)		1枚	へら台でも可
	その他必要な補助具		適宜	
競技用 材 料				
設備等	ミ シ ン	<ul style="list-style-type: none"> ・工業用(職業用)又は家庭用 ・電動式又は足踏み式 		ミシン糸(支給されたもの)、ポビン、ポビンケース、ミシン針は <u>予備を含めて</u> 持参すること。

エプロン (技能競技大会課題)

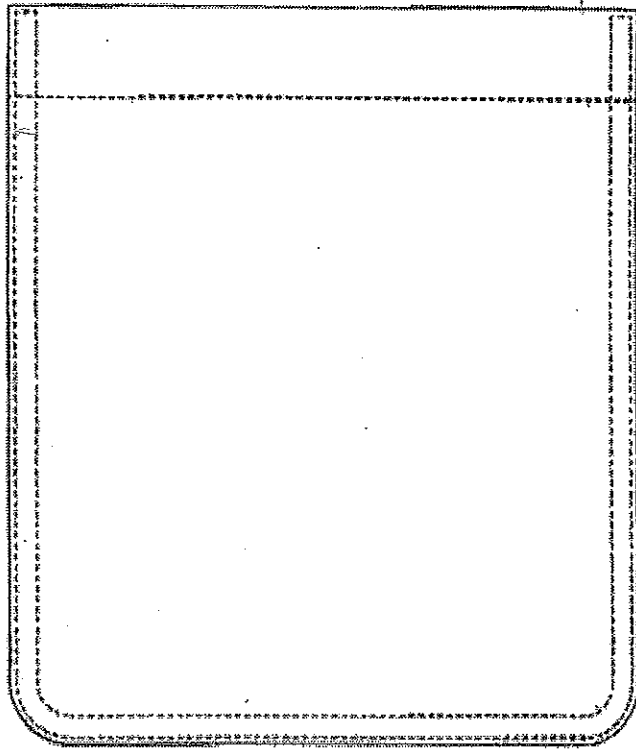


エプロン (技能競技大会課題製図)



ポケットの付け方

(図1)
押さえ金の幅(0.6)



縫い始め
縫い終わり
(重ね縫い2cm)

端ミシン